

<参考資料>

大阪府における薬物乱用の現状

●大阪府における薬物事犯検挙者数推移

表 1 大阪府における薬物事犯検挙者数推移（特例法を含む） (人)

区分	年別	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
覚醒剤		1,142	1,071	986	833	799
大麻		412	455	464	580	773
麻薬		39	30	30	63	88
	ヘロイン	0	0	0	0	0
	コカイン	21	12	12	27	32
	その他	18	18	18	28	56
あへん		0	1	0	2	0
合計		1,593	1,557	1,480	1,478	1,660

注：麻薬欄の「その他」の薬物には、LSD、MDMA、向精神薬等を含む

提供：大阪府警察本部刑事部 薬物対策課

●大阪府における薬物押収量

表 2 乱用薬物押収量

区分	年別	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
覚醒剤		83.1kg	34.0kg	52.1kg	10.3kg	157.6kg
乾燥大麻		22.9kg	11.3kg	12.1kg	10.2kg	28.9kg
大麻樹脂		2,646.5g	1,627.7g	—	4.3g	392.8g
電子たばこ用大麻濃縮物		—	—	324.7g	787.0g	515.5g
その他の大麻濃縮物		—	—	7.5g	7,992.6g	1.6g
コカイン		5,659.8g	4,955.0g	183.1g	19,771.2g	3,457.1g
ヘロイン		1.0g	39.0g	0	0	0
合成麻薬		10,025錠	9,758錠	1,091錠	2,646錠	5,335錠
	MDMA	9,975錠	9,758錠	1,089錠	2,645錠	5,292錠

提供：大阪府警察本部刑事部 薬物対策課

注1：「合成麻薬」とは、「合成麻薬錠剤」、「MDMA錠剤」、「覚醒剤との混合麻薬錠剤」及び「麻薬との混合覚醒剤錠剤」を示す。

注2：令和3年から新たに「電子たばこ用大麻濃縮物」及び「その他の大麻濃縮物」の統計が追加された。

●大阪府における覚醒剤、大麻事犯の年齢別検挙者数推移

表 3 覚醒剤事犯の年齢別検挙者数推移(特例法を含む)

(人)

区分	年別	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
全検挙人員		1,142	1,071	986	833	799
	未成年者	2	1	5	5	1
	特定少年	10	10	9	9	14
	20～29歳	142	129	114	94	95
	30～39歳	304	262	223	187	181
	40～49歳	382	335	321	270	241
	50歳以上	302	334	314	268	267

提供：大阪府警察本部刑事部 薬物対策課

注1：特定少年とは、成人年齢が引き下げに伴い、改正少年法により、18歳及び19歳で罪を犯した者を示す。

注2：触法少年（刑罰法令に触れる行為をした14歳未満の者）を含まない。

表 4 大麻事犯の年齢別検挙者数推移(特例法を含む)

(人)

区分	年別	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
全検挙人員		412	455	464	580	773
	未成年者	33	45	53	59	62
	特定少年	63	79	97	112	135
	20～29歳	204	227	223	289	433
	30～39歳	68	69	55	69	82
	40～49歳	32	24	21	29	38
	50歳以上	12	11	15	22	23

提供：大阪府警察本部刑事部 薬物対策課

注1：特定少年とは、成人年齢が引き下げに伴い、改正少年法により、18歳及び19歳で罪を犯した者を示す。

注2：触法少年（刑罰法令に触れる行為をした14歳未満の者）を含まない。

●大阪府における覚醒剤事犯検挙者の再犯者率

表 5 覚醒剤事犯検挙者における再犯者率(特例法を含む)

(人・%)

区分	年別	令和 元年	令和 2年	令和 3年	令和 4年	令和 5年
検挙人員		1142	1071	986	833	799
再犯者数		802	766	706	603	533
	比率 (%)	70.2	71.5	71.6	72.4	66.7

注：覚醒剤事犯で検挙された者が、過去に覚醒剤事犯で検挙されていた場合に「再犯者」として計上。

提供：大阪府警察本部刑事部 薬物対策課

表 6 (参考：全国) 覚醒剤事犯検挙者における再犯者率

(人・%)

区分	年別	令和 元年	令和 2年	令和 3年	令和 4年
検挙人員		8,730	8,654	7,970	6,289
再犯者数		5,765	5,937	5,338	4,258
	比率 (%)	66.0%	68.6%	66.9%	67.7%

出典：警察庁、厚生労働省、海上保安庁（厚生労働省集計）調べ